

第14回関西MGK若手交流会報告

平成23年3月11日に発生いたしました、東北地方太平洋沖地震によりお亡くなりになられた方々に心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。被災された方々に、個人ひとりひとりの小さな力を集約し、大きな力となり復興のあとおしごできればと考えております。

今回の講演と交流で得られた知識と人脈を活用し、若い力の集約につながれば業界の活性化にもなり、大会の意義も高まると考えております。

平成23年3月7日（月）午後1時30分から6時まで、大阪薬業年金会館において、第14回関西MGK若手交流会が44名の参加で開催されました。

始めに、開催にあたって丹羽代表幹事からご挨拶をいただきました。

第1部は鷺家幹事の司会により、「毛髪の機器分析について」と題して、明星大学総合理工学部生命科学・化学科 堀内照夫先生にご講演をいただきました。内容は、

1. 毛髪の微細構造
2. 損傷原因および損傷度の評価法
3. 毛髪表面特性の評価技術
4. 毛髪バルク状態の評価技術
5. 毛髪のケラチンファイバーとしてのレオロジー特性
6. 電子スピン共鳴法による毛髪中のフリーラジカル挙動

と多岐にわたり、毛髪の評価方法を詳しく講演していただきました。若い人たちには少し難しかったかもしれませんが、のちのち今日のことを思い出していただき、有用に利用して頂ければ幸いです。

コーヒブレイク後、第2部も鷺家幹事の司会により6グループにわかれ、グループ内で第1部講演内容や日常業務において疑問に感じている点をディスカッションし、質問をまとめてもらいました。その後、各グループの代表者から先生に質問し、先生より回答していただくことにより理解を深めることができました。

第3部の懇親会では、普段接する機会が少ない他社の方々と情報交換や意見交換が活発に行われ、有意義な時間を共有できたものと思われまふ。今回の参加者皆様からのアンケートを反映させ、今後もよりよい大会運営となるよう励んで参りますので、皆様のご協力とご支援をお願い申し上げます。